

～ 労働基準監督官試験へ向けてのアドバイス～



氏名: 木村純子
所属: 宮城労働局
任官年月: 平成28年4月



1. この仕事を選んだ理由は何ですか？

大学で法律を学んでいたのもので、その知識を活かせる仕事に就きたいと思ったからです。

2. 1次試験対策としてどのような勉強をしましたか？

論文対策としては主要テーマ(例えばワークライフバランス、女性の社会進出等)ごとにとりまとめを行い、どのような問題が出ても自分が持っている知識に関連づけて対応出来るようにしていました。

また、専門試験、教養試験ともに科目が多いですが、暗記のためには繰り返し見たり聞いたりすることが重要だと思うので、全科目について最低でも1週間に1度は勉強するようにしていました。

3. 1次試験を突破する上で何が必要ですか？

試験に慣れるためにも各予備校で実施している模擬試験を受けてみると思います。時間配分の練習にもなります。

ただ、模擬試験はあくまでも模擬試験なので、あまり結果に一喜一憂せず、苦手分野を見つけたり、今後の勉強の方針を決めるための手段という程度に考えておくべきだと思います。

4. 2次試験の面接を向かえる上でのポイントは？

私が面接試験対策を行う際は、労働基準監督官として必要な素質は何か自分なりに考えて(例えばコミュニケーション能力、説明力、責任感等)、その素質を自分が持っているということを、具体的なエピソードを用いて説明できるようにしていました。労働基準監督署の訪問等を通じて労働基準監督官の職務を学び、そこから労働基準監督官としてどのような能力を持っていることが必要なのか整理しておくと思います。